

目指す姿	誰もが生涯にわたり、スポーツに親しみ、 スポーツで人と人がつながるまち とよた	基本方針 「目指す姿」の実現に向けた 施策展開の方向性	1. スポーツを全ての市民にとって身近な存在にする 2. 豊富なスポーツ資源を、まちの魅力創造につなげる 3. 多様な担い手と連携し、市民のスポーツの裾野を広げる 4. 安全・安心・快適にスポーツに取り組める環境を構築する
重点プロジェクト	子どもの可能性を広げる スポーツ環境の充実		●熱中症リスクの増大、少子化、コロナ禍、部活動の地域展開、デジタル化の進展等、子どものスポーツを取り巻く環境は大きく変化 ●こうした環境下でも、子どもがスポーツに親しみ、自らの可能性を広げていけるよう各基本施策を推進 ●具体的には、スポーツを通して子どもに提供したい内容を以下のとおり定め、当該内容を意識しながら各基本施策を推進 <スポーツを通して子どもに提供したい内容> ①心身の健やかな成長 ②目標や夢の形成 ③地域への愛着の醸成
基本施策推進に 向けた考え方	基本施策	評価指標	取組の方向性
スポーツを「する」 ライフステージや趣向に 応じたスポーツ機会の提 供を行うことで「するス ポーツ」を推進	(1) こどもが楽しくスポーツに取り組める機 会の提供	①スポーツをすることが好きな児童・生徒の割合【↑】 ②1週間の総運動量が60分未満の児童・生徒の割合【↓】	子どものスポーツ体験機会の創出 子どもがスポーツに継続して取り組める環境整備
	(2) 成人が体力や趣向に応じてスポーツに取 り組める機会の提供	③成人のスポーツ実施率（週1日以上）【↑】	働く世代・子育て世代のスポーツ機会の創出 高齢者のスポーツ機会の創出
	(3) 障がい者が気軽にスポーツに取り組める 機会の提供	④障がい者のスポーツ実施率（週1日以上）【↑】	障がい者のスポーツ体験機会の創出 障がい者がスポーツに継続して取り組める環境整備
スポーツを「楽しむ」 アスリートやスポーツチ ーム、施設等の本市ス ポーツ資源を積極的に活 用することで「楽しむス ポーツ」を推進	(4) 本市ゆかりのアスリート・スポーツチ ームとの交流の推進	⑤本市ゆかりのアスリート・スポーツチーム等と交流した園 児・児童・生徒の割合【↑】 ⑥本市ゆかりのアスリート・スポーツチームの認知度【↑】	本市ゆかりのアスリート・スポーツチームのPRの推進 本市ゆかりのアスリート・スポーツチームとのふれあいの創出
	(5) 本市スポーツ資源を生かした「みる」ス ポーツの推進	⑦現地でスポーツ観戦した市民の割合【↑】	本市スポーツ施設を生かしたスポーツ観戦機会の創出 本市ゆかりのスポーツチームと連携したスポーツ観戦機会の提供
	(6) 地域活性化に効果的なスポーツツーリズ ムの推進	豊田スタジアム、スカイホール豊田における ⑧スポーツイベント・大会数【↑】 ⑨観客数【↑】 ⑩スポーツイベント・大会開催時の市内消費額【↑】	スポーツイベント・大会等の積極的な誘致と多様な地域資源の活用 誘客と周遊・宿泊促進による地域活性化
スポーツを「支える」 「人材・組織」、「施設」、 「仕組み」に関わる施策を 一體的に展開することで 「支えるスポーツ」を推進	(7) スポーツ人材・組織の基盤の強化と連携 の推進	⑪スポーツを「支える」活動をした市民の割合【↑】	スポーツ人材の育成と活動機会の提供 スポーツ団体の支援強化と連携の推進
	(8) 安全・安心・快適なスポーツ環境の構築	⑫スポーツ施設、学校施設の利用満足度【↑】	安全・安心なスポーツ施設環境の構築 スポーツ施設利用者の利便性の向上
	(9) スポーツ活動を支える仕組みづくりの推 進	⑬スポーツ施設、学校施設の利用者数【↑】	スポーツ活動を推進する制度等の運用 スポーツ活動を支える持続可能な仕組みの構築

「取組の方向性」に紐づく具体的取組

取組の方向性	取組名	具体例	重点
(1) - ① 子どものスポーツ体験機会の創出	遊びを通したスポーツに親しむきっかけづくり	運動遊び教室、子育て支援施設・総合野外施設での遊び体験、スポーツ推進委員の出前教室	○
	様々なスポーツに触れられる体験機会の創出	スポーツ体験講座、グランスポーツホールクリニック、スポーツフェスティバル	○
	体力向上に向けた取組	体力向上 1校1実践	○
(1) - ② 子どもがスポーツに継続して取り組める環境整備	とよた地域クラブ活動の展開	28中学校区でのとよた地域クラブ活動	○
	継続して参加できる教室の開催	少年団、地域スポーツクラブによる教室	○
	成果披露の場となる大会等の開催	市民総合体育大会、中学総合体育大会、豊田マラソン大会	○
(2) - ① 働く世代・子育て世代のスポーツ機会の創出	親子向けのスポーツ体験機会の創出	子育て支援施設・総合野外施設での遊び体験、JOYRUG	○
	職場でのスポーツ機会の創出	従業員向け出前教室	
	継続して参加できる教室の開催	競技団体、地域スポーツクラブによる教室	
	成果披露の場となる大会等の開催	市民総合体育大会、豊田マラソン大会	
(2) - ② 高齢者のスポーツ機会の創出	健康づくりに向けた取組	元気アップ教室、ウォーキングイベント	
	継続して参加できる教室の開催	競技団体、地域スポーツクラブによる教室	
	成果披露の場となる大会等の開催	豊田マラソン大会	
(3) - ① 障がい者のスポーツ体験機会の創出	子どものスポーツ体験機会の創出	スポーツ体験講座、パラスポーツ体験会、スポーツフェスティバル、eスポーツ体験会	○
	成人のスポーツ体験機会の創出	障がい福祉サービス事業の利用者向けの出前教室	
	競技のサポート	競技用補装具購入費補助金	○
(3) - ② 障がい者がスポーツに継続して取り組める環境整備	指導者の育成	公認パラスポーツ指導員等の資格取得支援	○
	継続して参加できる教室の開催	身障協会や地域スポーツクラブによる教室	○
	成果披露の場となる大会等の開催	ボッチャ選手権大会	○
(4) - ① 本市ゆかりのアスリート・スポーツチームのPRの推進	トップアスリート・スポーツチームや有力アスリート等の情報発信	わがまちアスリートの認定、活躍情報の発信	○
	トップアスリート・スポーツチームの盛り上げ・応援	まちなか装飾、パブリックビューイング	○
(4) - ② 本市ゆかりのアスリート・スポーツチームとのふれあいの創出	学校や地域でのアスリート・スポーツチームとの交流	夢の教室、ホームチーム地域交流事業	○
	企業・大学・団体等と連携した教室や体験会	スポーツ体験講座、グランスポーツホールクリニック、スポーツフェスティバル	○
(5) - ① 本市スポーツ施設を生かしたスポーツ観戦機会の創出	大規模スポーツイベント・大会の誘致・開催	アジア・アジア競技大会、世界リーグ選手権、サッカー・ラグビー国際大会、国内トップリーグ	○
	魅力的なスポーツ施設の整備	アクセシビリティの向上、演出機能の向上	
(5) - ② 本市ゆかりのスポーツチームと連携したスポーツ観戦機会の提供	スポーツチームと連携した市民観戦の促進	市民招待	○
	スポーツチームと連携した試合情報の発信	各種媒体での試合情報の発信	○
(6) - ① スポーツイベント・大会等の積極的な誘致と多様な地域資源の活用	大規模スポーツイベント・大会・合宿の誘致・開催	アジア・アジア競技大会、世界リーグ選手権、サッカー・ラグビー国際大会、国内トップリーグ、スポーツ合宿、中央公園跡地活用	
	豊かな自然資源を生かしたスポーツツーリズムの推進	トレランやサイクリング等の大会誘致、ハイキングやゴルフ、キャンプ等の日常のアウトドアスポーツの推進	
	大規模スポーツ施設の多様な利活用の促進	コンサート、コンベンションを含むイベントの誘致	
	魅力的なスポーツ施設の整備	アクセシビリティの向上、演出機能の向上	
(6) - ② 誘客と周遊・宿泊促進による地域活性化	大規模イベント等への誘客促進	遠方からの観戦者の誘客促進	
	市内周遊の促進及び消費・宿泊の誘発	スポーツイベント開催時の他の公共施設との連携、スポーツチームと連携した促進策、宿泊を伴うスポーツ大会・合宿の開催支援	
(7) - ① スポーツ人材の育成と活動機会の提供	スポーツ指導者等の人材確保と育成	地域指導者人材バンクの運用、研修の充実	○
	スポーツ団体と連携したスポーツノウハウの提供	子どもの運動遊び教室、スポーツ体験講座	○
	スポーツボランティアとよたの活動機会の拡充	スポーツイベント・大会等での活動	
(7) - ② スポーツ団体の支援強化と連携の推進	市スポーツ協会及び加盟団体との連携強化	各競技団体への活動支援	○
	地域スポーツクラブの活動の促進	地域スポーツクラブの活動支援	○
	企業や大学との連携強化	地域クラブ活動応援制度	○
(8) - ① 安全・安心なスポーツ施設環境の構築	スポーツ施設の機能向上	空調導入、屋外照明LED化	
	スポーツ施設の適切な維持管理	長寿命化に向けた改修、日々の不具合への迅速な対応	
(8) - ② スポーツ施設利用者の利便性の向上	スポーツ施設・学校施設の予約システムの改修・構築	TOSS改修、学校施設開放予約システム構築	
	民間スポーツ施設との連携	民間を含む市内スポーツ施設の情報発信	
(9) - ① スポーツ活動を推進する制度等の運用	スポーツ施設、学校施設の利用促進に向けた制度運用	使用料の減免制度の運用、スポーツ施設、学校施設の利用ルールの見直し	
	大会に出場するアスリートへの支援	市民活動奨励報償金	○
	スポーツ情報の集約と発信	スポーツ施設、イベント情報の発信	
(9) - ② スポーツ活動を支える持続可能な仕組みの構築	教員の働き方改革を踏まえた運営体制の構築	地域クラブ活動、学校施設開放のシステム化・アトリシング化	
	市民ニーズの把握	市民やスポーツ団体へのアンケート調査	